

県外大学技術相談サポートシステムについて

愛媛県と三井住友銀行は、県外大学のポテンシャルを県内中小企業へ紹介し、移転等を促進するための協力協定を締結しました。現在、27もの大学と提携・協力関係にある三井住友銀行を通じて、県外大学の研究者や県外大学発の技術をご紹介する新しいシステムです。

1. ご紹介の対象となる大学

三井住友銀行及びその子会社であるSMBCコンサルティング(株)が、知的財産の移転支援活動について提携をしている大学です。

大学例：国立／京都大学、大阪大学、九州大学

私立／関西大学、近畿大学、関西学院大学



2. ご利用のステップ

- ① 技術的な問題などを具体化していただき、下記の公設試験研究機関に、ご相談下さい。
- ② 公設試験研究機関では、自機関ないし県内大学等での解決を目指しますが、そこで対応できない場合に、本システムをご紹介します。
- ③ システムの利用条件をよくご検討いただいた上で、お申し込み下さい。書類などの作成が必要となります。なお、銀行を含め関係機関には、守秘義務がありますので、ご安心下さい。
- ④ おおむね1ヶ月程度で、銀行が提携大学の探索を行い、該当しそうな研究者等がいた場合に紹介を行います。なお、必ずご紹介できるわけではありません。
- ⑤ 紹介された研究者等について、ご納得いただいた場合、協議を継続し、共同研究・委託研究やライセンス提供の合意に至れば、県外大学と契約を締結していただきます。

3. システムご利用の費用

関連しそうな研究者等のご紹介までは無料です。そこから共同研究・委託研究・知的財産権の実施許諾などの契約が成立した場合は、契約料を県外大学に支払っていただきます（また、仲介手数料<最大契約金額の10%>が必要になる場合があります）。なお、契約までの打ち合わせにかかる旅費などが必要となった場合は、企業の負担となりますので、ご留意下さい。

三井住友銀行が仲介した産学連携例

三井住友銀行は、近畿大学と連携協力に関する協定を締結していますが、銀行と大学のリエゾンセンターが仲立ちをして、株式会社コアサと薬学部の先生の共同研究が実現しました。株式会社コアサは、西宮市にある紙製品卸売業を営む中小企業ですが、大学との連携により、付加価値の高い紙製品開発へチャレンジするよいきっかけになったとのこと。大学と付き合いのない企業は、敷居の高さを感じる方も多いと思いますが、実際にやりとりをしてみると、意外につき合いやすいものです。是非お気軽にご相談下さい。

産業技術研究所	松山市久米窪田町487-2	TEL 089-976-7612 F AX 089-976-7313
繊維産業技術センター	今治市東村南2丁目5-48	TEL 0898-48-0021 F AX 0898-47-1494
紙産業技術センター	四国中央市妻鳥町乙127	TEL 0896-58-2144 FAX 0896-58-2145
窯業技術センター	伊予郡砥部町五本松2	TEL 089-962-2076 FAX 089-962-4616
経済労働部産業創出課	松山市一番町4丁目4-2	TEL 089-912-2483 FAX 089-921-9626